

学校だより

地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和5年5月26日 No.4

《文責：校長》



いずみん

令和5年度の教育活動が本格的にスタート!

1・2年生活科

「春の町をさんぽしよう」

1・2年生は、生活科で「春の町をさんぽしよう」と校区の探検に出かけました。初夏に入りかけた時期ではありますが、たくさんの「春」を見つけたり、途中にたくさんの人に出会ったりと満足した散歩ができました。



活用して、ポスターのモチーフを検索していました。ICT支援員のかたにサポートしていただきながら上手に検索ができていました。

中学1年生は、理科での植物の観察にタブレットを活用していました。以前でしたらスケッチさせるところですが、今はカメラ機能で鮮明に記録に残すことができます。その分、細かい部分の気づきを促すことができます。



3・4年社会科

泉町のお仕事を調べよう



3・4年生は、社会科の学習で校区の公共施設等を見学に行きました。郵便局や泉支所、お茶の泉園、コミュニティセンター、JAなど、たくさんの施設を見学に行きました。昨年まではこうした活動ができなかったため、4年生も同行しました。どの施設でも、子供たちの質問に丁寧に答えていただき、大変ありがたかったです。公共施設の役割やそこで働く人の思いなどたくさん学ぶことができました。

5・6年図画工作, 中1年理科

タブレット活用しています

ICT教育の推進にあたり、教育委員会ではタブレットの効果的な活用を推奨しています。

5・6年生では、図画工作の時間にタブレットを

お茶摘み体験

5月2日(火)、株式会社皇樹「紗綾」にご協力いただき、1年ぶりにお茶摘み体験を行いました。

泉町の大きな産業の一つである「お茶」に関わる活動は、子供たちが地域を知り地域を誇りに思うためにも必要な活動です。

きれいな青々とした若芽を丁寧に摘み取り、袋いっぱい摘むことができました。摘んだお茶の葉は各自持ち帰りだったので、いくつかのご家庭からは「天ぷらにして食べました。」「ネットで調べてお茶にしてみました」などのご報告もありました。本校の職員も家で製茶体験をしたようで、おいしくできたと喜んでいました。

今回はお茶を摘むだけで、製茶までは行うことができませんでしたので、次年度はぜひみんなで製茶の体験までできればと考えています。

